

### 実質赤字比率

実質赤字比率

一般会計等の実質赤字額

標準財政規模

=

=

### 令和2年度決算に基づく実質赤字比率

[単位：千円]

一般会計	793,464
公共用地先行取得事業特別会計	0

標準財政規模 26,018,368

赤字額なし

### 連結実質赤字比率

連結実質赤字比率

全会計の収支額の合計額

標準財政規模

=

=

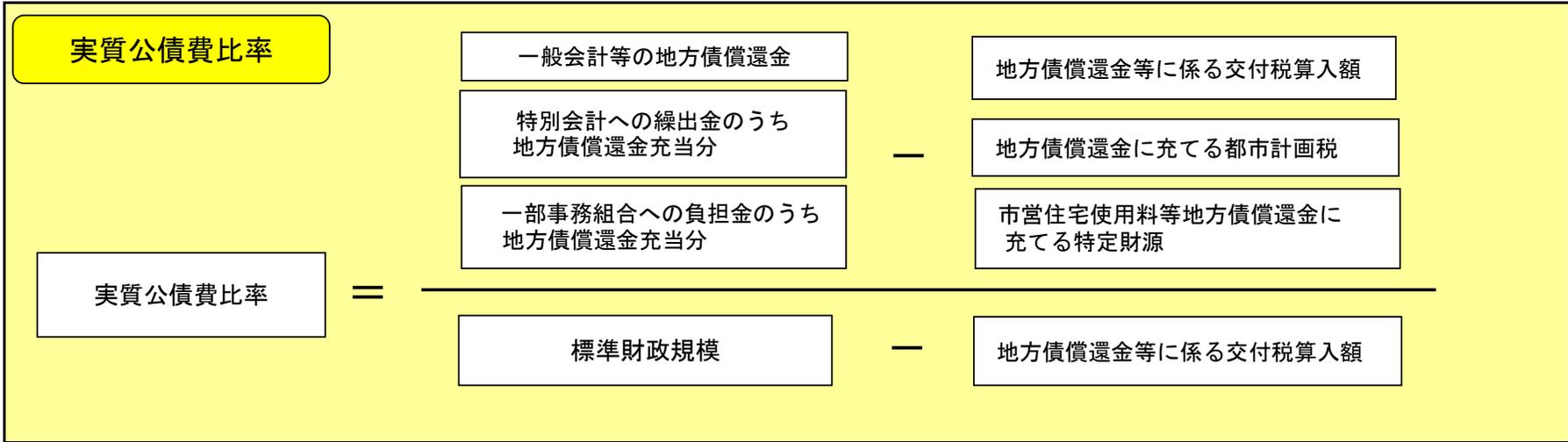
### 令和2年度決算に基づく連結実質赤字比率

[単位：千円]

対象となる会計	実質収支
一般会計	793,464
公共用地先行取得事業特別会計	0
国民健康保険事業特別会計	483,123
介護保険事業特別会計	209,918
競輪事業特別会計	322,082
後期高齢者医療特別会計	8,859
水道事業会計	1,673,871
公共下水道事業会計	55,855
地方卸売市場事業特別会計	0
会計収支計	3,547,172

標準財政規模 26,018,368

赤字額なし



**令和2年度決算に基づく実質公債費比率**

[単位：千円]

一般会計地方債償還金	3,129,582
地方債償還金に充てた繰出金	208,542
水道事業	1,183
公共下水道事業	207,359
別杵速見地域広域市町村圏事務組合への負担金	371,490
債務負担行為の利子補給金	0
一時借入金の利子	0
<b>償還金等 計</b>	<b>3,709,614</b>

地方債償還金等に係る交付税算入額	2,561,320
地方債償還金に充てる都市計画税	506,594
住宅使用料等地方債償還金に充てる特定財源	101,416
<b>償還金等充当額 計</b>	<b>3,169,330</b>

令和2	2.30329%
令和元	2.81681%
平30	3.39645%
3ヵ年平均※	
2.8%	

$$\frac{\begin{array}{l} \text{一般会計地方債償還金} \\ \text{特別会計への繰出金のうち} \\ \text{地方債償還金充当分} \\ \text{一部事務組合への負担金のうち} \\ \text{地方債償還金充当分} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{標準財政規模} \\ \text{地方債償還金等に係る交付税算入額} \end{array}} = \frac{\begin{array}{l} \text{地方債償還金等に係る交付税算入額} \\ \text{地方債償還金に充てる都市計画税} \\ \text{市営住宅使用料等地方債償還金に} \\ \text{充てる特定財源} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{標準財政規模} \\ \text{地方債償還金等に係る交付税算入額} \end{array}}$$

※比率は30年度～2年度の3ヵ年平均のため 2.8%

令和元年度決算に基づく実質公債費比率

[単位：千円]

一般会計地方債償還金	3,145,961
地方債償還金に充てた繰出金	215,567
水道事業	1,156
公共下水道事業	214,411
別枠速見地域広域市町村圏事務組合への負担金	371,222
債務負担行為の利子補給金	0
一時借入金の利子	0
償還金等 計	3,732,750

地方債償還金等に係る 交付税算入額	2,462,113
地方債償還金に充てる都市計画税	514,894
住宅使用料など地方債償還金に充てる 特定財源	116,826
償還金等充当額 計	3,093,833

—

=

令和元年度
2.81681%

標準財政規模 25,144,420

—

地方債償還金等に係る交付税算入額 2,462,113

平成30年度決算に基づく実質公債費比率

[単位：千円]

一般会計地方債償還金	3,316,575
地方債償還金に充てた繰出金	217,300
水道事業	1,308
公共下水道事業	215,992
別枠速見地域広域市町村圏事務組合への負担金	369,742
債務負担行為の利子補給金	0
一時借入金の利子	0
償還金等 計	3,903,617

地方債償還金等に係る 交付税算入額	2,475,508
地方債償還金に充てる都市計画税	542,300
住宅使用料など地方債償還金に充てる 特定財源	120,664
償還金等充当額 計	3,138,472

—

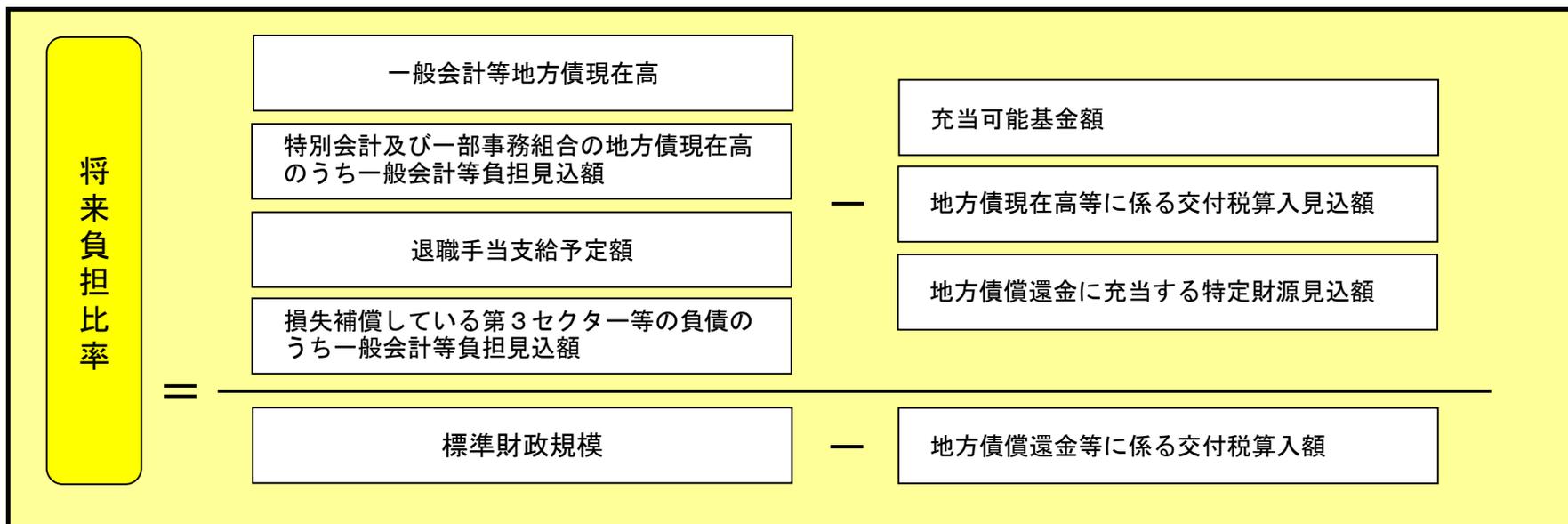
=

平成30年度
3.39645%

標準財政規模 25,003,313

—

地方債償還金等に係る交付税算入額 2,475,508



**令和2年度決算に基づく将来負担比率**

[単位：千円]

一般会計地方債現在高 <span style="float: right;">37,868,637</span>		充当可能基金残高 <span style="float: right;">17,005,493</span>	
特別会計の地方債償還金等への繰入見込額 <span style="float: right;">2,255,492</span>		地方債現在高等に係る交付税算入見込額 <span style="float: right;">31,667,843</span>	
水道事業 <span style="float: right;">10,035</span>		地方債償還金に充当する特定財源見込額 <span style="float: right;">6,133,868</span>	
公共下水道事業 <span style="float: right;">2,245,457</span>		都市計画税 <span style="float: right;">4,162,248</span>	
別枠速見地域広域市町村圏事務組合への負担見込額 <span style="float: right;">3,324,857</span>	—	市営住宅使用料 <span style="float: right;">1,971,620</span>	
退職手当負担見込額 <span style="float: right;">5,095,043</span>		<b>充当可能財源等 計</b> <span style="float: right;">54,807,204</span>	
大分県信用保証協会の負債に対する負担見込額 <span style="float: right;">0</span>			
<b>将来負担額 計</b> <span style="float: right;">48,544,029</span>			
=			
標準財政規模 <span style="float: right;">26,018,368</span>	—	地方債償還金等に係る交付税算入額 <span style="float: right;">2,561,320</span>	=

## 資金不足比率

資金不足比率

各公営企業ごとの資金不足額

=

事業の規模（営業収益相当額）

[対象となる特別会計]

水道事業会計

公共下水道事業会計

地方卸売市場事業特別会計

## 令和2年度決算に基づく資金不足比率

水道事業会計

[単位：千円]

資金不足額 ▲ 1,673,871

事業の規模（営業収益） 2,140,391

資金不足額  
なし

公共下水道事業会計

[単位：千円]

資金不足額 ▲ 55,855

事業の規模（営業収益） 1,051,161

資金不足額  
なし

地方卸売市場事業特別会計

[単位：千円]

資金不足額 0

事業の規模（営業収益） 22,480

資金不足額  
なし